

オンライン開催  
無料

# 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた 地域プラットフォーム 形成シンポジウム

## 第4回ワークショップ

2021年12月17日(金) 14:30-17:00

対象 コロナ対策に係わる地方自治体・医療現場・  
大学等研究開発機関・企業の皆さま  
定員 150名

## ABOUT

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて活動する地方自治体の皆さま、企業や大学等研究機関の皆さまを対象に、「新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた地域プラットフォーム形成シンポジウム」のワークショップを毎年開催しております。コロナ感染防止に向けて活動される皆さまのご尽力でワクチン接種が進む一方、第6波に対する感染対策とともに、新規変異株のまん延に対して新たな局面での初動が大切な時期となっております。コロナの早期収束とコロナに負けない柔軟な社会づくりを目指し、広域・産学官連携のためのネットワーク構築の機会として頂けましたら幸いです。

## THEME & SCHEDULE

テーマ 地域による新型コロナウイルス  
感染拡大防止対策の取組

- 14:30 ● 主催者挨拶
- 14:40 ● 事例紹介1(講演/質疑応答)  
「山梨県によるやまなしグリーン・ゾーン認証制度の紹介」  
山梨県 県民生活部 グリーン・ゾーン推進課 課長 鈴木 孝二 氏
- 15:20 ● 事例紹介2(講演/質疑応答)  
「スーパーコンピュータ「富岳」によるウイルス飛沫・エアロゾル感染リスクの  
評価と対策提案 ～飲食店での感染対策を例に～」  
国立研究開発法人 理化学研究所 計算科学研究センター  
複雑現象統一的解法研究チーム チームリーダー 坪倉 誠 氏
- 16:10 ● 事例紹介3(講演/質疑応答)  
「コロナ感染症対策と社会経済活動の両立」  
東京大学大学院 経済学研究科 准教授 仲田 泰祐 氏

# SPEAKERS & OVERVIEW

## 事例紹介1

### 鈴木 孝二 氏

山梨県 県民生活部 グリーン・ゾーン推進課 課長

#### 概要

グリーン・ゾーン認証制度は、感染症に強い事業環境づくりを強力に後押しし、利用者の安心・信頼を獲得するための認証制度です。新型コロナウイルス感染症対策が適切に講じられている飲食店等を公的に認証する第三者認証制度は、“やまなしモデル”として全国の複数自治体で採用されています。本発表では、感染症に強い事業環境づくりと県内外の消費者から安心・信頼を得て地域経済再生の両立を目指すやまなしグリーン・ゾーン認証制度の取組について紹介します。

## 事例紹介2

### 坪倉 誠 氏

国立研究開発法人 理化学研究所 計算科学研究センター  
複雑現象統一的解法研究チーム チームリーダー

#### 概要

世界最速のスーパーコンピュータ「富岳」を活用して我々のグループで実施している、新型コロナを対象とした飛沫・エアロゾルによる感染リスクの評価とリスク低減対策の提案について紹介する。特に飲食店における対策を例として、空調、換気扇、パーティション、座席空け等の対策効果を定量化した結果を報告し、ポストコロナ時代に向けて、感染症に対してレジリエントな空間設計について議論する。

## 事例紹介3

### 仲田 泰祐 氏

東京大学大学院 経済学研究科 准教授

#### 概要

コロナ感染症対策と社会経済活動を両立に関する数理モデル分析を紹介する。重要ポイントは以下の3つ。

1. (標準的なMacro-SIRモデルでは) 感染症対策と社会経済活動は中長期的には必ずしもトレードオフの関係にはない。
2. 両立の模索のためには「感染のリスク評価」と「感染症対策自体のリスク評価」が両方必要。
3. 最適な両立は価値観に依存する。